コードNo
UZ108

じゅうにぼるとシリーズ(DC12V)

ウッディガーデンオアシス12V

(DVC01・DVC02・DVC03・DVC04・DVC11タイプ)

取扱説明書

■施工前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
(注)施工業者に取付け工事を依頼される場合はこの取扱説明書をお渡しいただき、正しく施工してもらってください。
■この取扱説明書は必ず保管してください。(取付説明書も、この取扱説明書で兼用しています。)

安全に関する警告と注意

⚠警告

禁止

■直流12ボルト以外では使用しないでください。(絶対に交流100ボルトでは使用しないでください。)
過電圧を加えると、火災・感電の原因となります。
■このウッディガーデンオアシス12Vは、別売りの電源ユニット(LYH71、LYH72)と組み合わせて使用してください。
他の電源ユニットを使用しますと、火災・感電の原因となります。
■指定以外の仕様のランプを使用しないでください。
ハロゲン電球を使用すると、ランプの破裂の恐れがあり、火災の原因となります。
■ウッディガーデンオアシスの上に布や紙など燃えやすいものをかぶせたり、センサ部分を布等で覆わないでください。
電球の熱で布等が燃え、火災の原因となります。
■ウッディガーデンオアシスに散水ホースで水をかけないでください。
漏電して、火災・感電の原因となります。
■凹凸のある、転倒する恐れのある場所では使用しないでください。
転倒による器具の破損のため、火災や怪我の原因となります。
■ウッディガーデンオアシスは埋め込まないでください。
ウッディガーデンオアシスが低くなり、雨水等の飛散により配線部分が濡れて感電し、火災・感電の原因となります。

分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしないでください。
火災、感電の原因となります。

必ず守る

■異臭・発熱等の異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。
工事店・電気店または末尾の弊社営業所にご相談ください。

⚠注意

禁止

■点灯中や消灯直後のランプには絶対さわらないでください。
ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因になります。

禁止

■温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。
ガス器具などの近くでは使用しないでください。火災の原因になります。
■照明グローブや、アロマテラピー・音声合成ユニット部の扉が破損した状態で使用しないでください。
雨水等の浸入により漏電して、火災・感電の原因になります。
■照明グローブや熱線センサに、野球のボールやバレーボール等を当てないでください。
グローブやセンサが破損し、雨水等の侵入により漏電して、火災・感電の原因となります。
■ケーブルは、
※人に踏まれる通路などには、配線しないでください。
やむおえず配線する場合はプロテクター等で適切な保護をしてください。

> プロテクターは、ジェフコム㈱製のソフトカラープロテクター(品番SFP−0911S)を推奨します。
> (電話0729-86-5900)

※ステップル等で固定しないでください。
※上に物を置かないでください。
※無理に曲げないでください。
※重いものの下敷きにしないでください。
※熱いものに近づけないでください。
※長さの変更などの、加工はしないでください。
※埋めないでください。
※傷が付いたものは使用しないでください。
断線や加熱により、火災の原因になります。

目次

1. **全品番共通項目**

1 施工図 ………………………… 1
2 施工の前に ………………………… 2
3 各部のなまえと付属品 ………………………… 3
4 工事に必要な部材 ………………………… 4
5 ウッディガーデンオアシスの取付け ………… 4
6 配線工事 ………………………… 5
7 電球の保守とお手入れ ………………………… 5
8 ■延長用ケーブル（別売）に交換する場合 ‥ 6
■他の照明器具を接続する場合 ………… 6

2. 9「こないでニャンニャン」付きの説明 ……… 7

3. 10「アロマテラピーユニット」付きの説明 …… 10

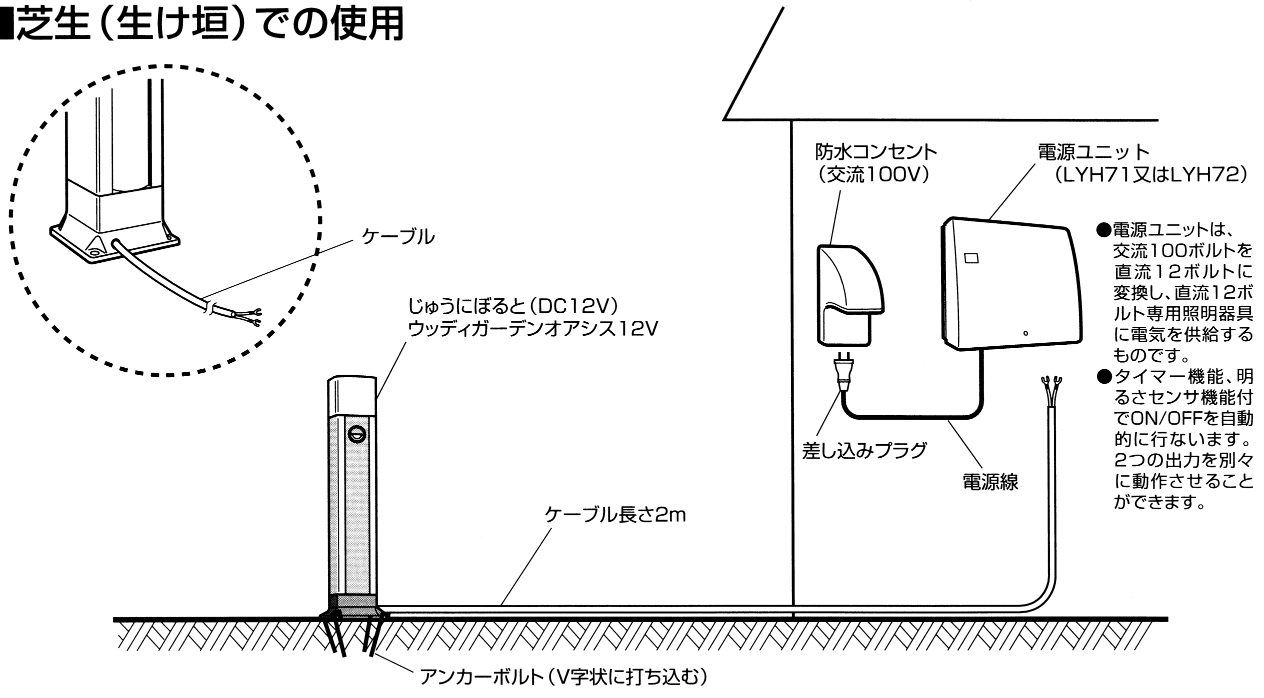
4. 11「癒しの音」付きの説明 ………………… 12

5. **全品番共通項目**

12 保守・点検とお手入れについて ………… 13
13 台風（強風）時のお願い ………………… 13
修理を依頼される前に ………………… 14

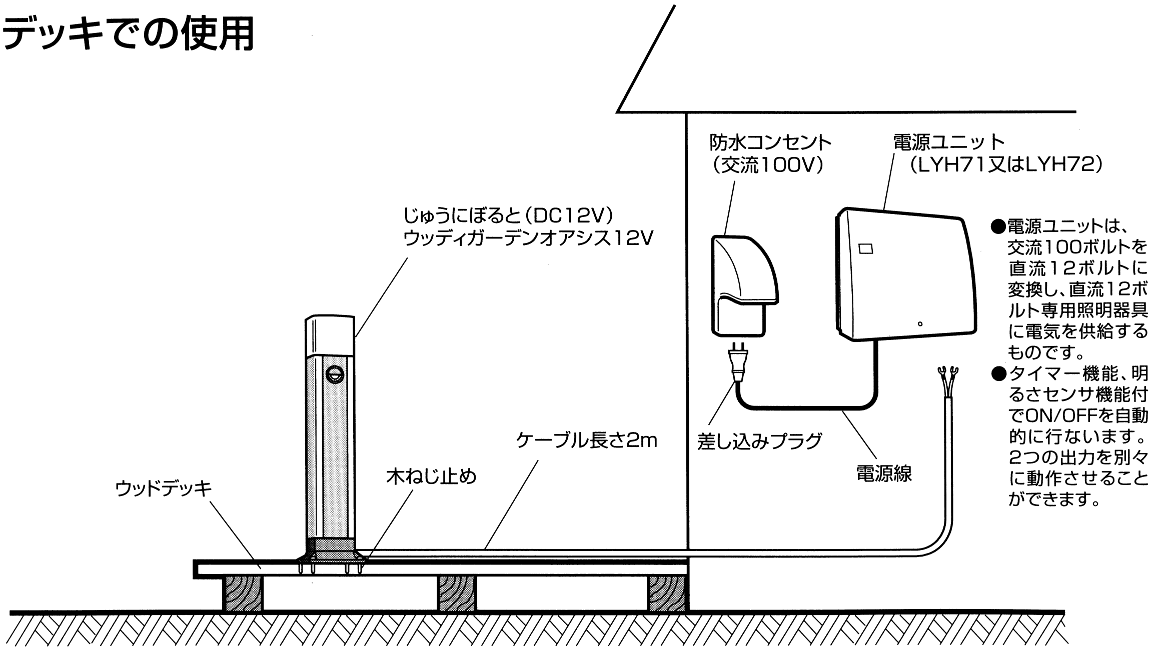
1 施工図

■芝生（生け垣）での使用



※ケーブルは、人に踏まれる通路などには、配線しないでください。

■ウッドデッキでの使用

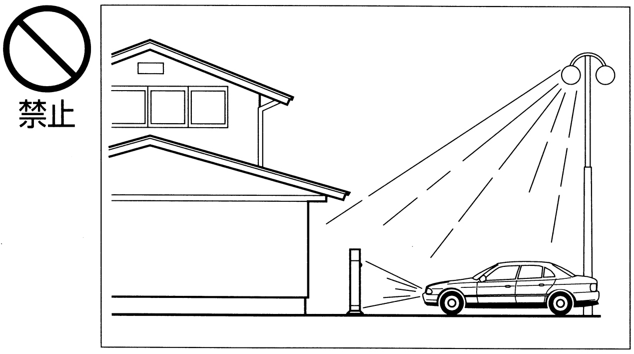


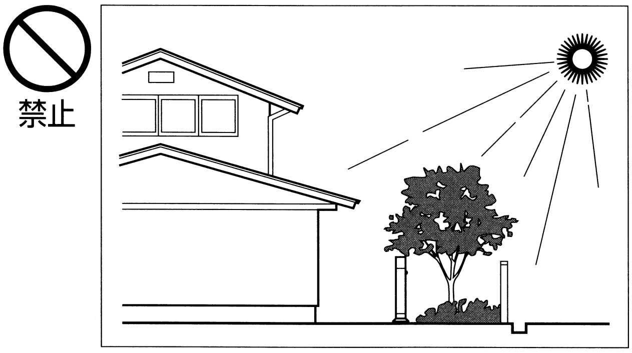
※ケーブルは、人に踏まれる通路などには、配線しないでください。

2 施工の前に

1.ウッディガーデンオアシスの取付け位置とセンサへの影響

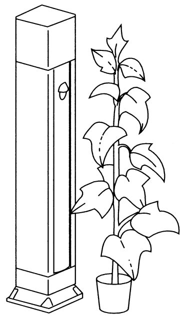
●センサの誤作動を防止するため、下記の場所への設置は避けてください。
1.既設照明の光がウッディガーデンオアシスのセンサの採光面に直接当たる場所。
2.車のヘッドライトなど、特殊な光が採光面に当たる場所。
3.木陰・物陰になる場所。
4.塩害のおそれのある場所及び高温多湿の場所。





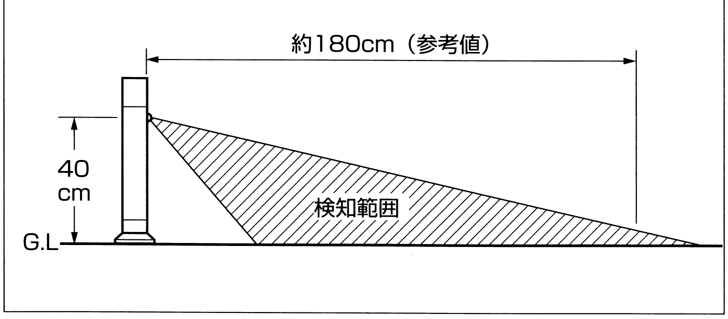
2.熱線センサに関するご注意

- 熱線センサの前に障害物を置くとセンサが作動しません。
- ウッディガーデンオアシスをG・Lより高い生け垣の中等に建てると熱線センサの位置が高くなりセンサの検知範囲が長く、かつ、広くなります。
- 熱線センサの検知範囲が公道に出ないようにしてください。熱線センサの検知範囲が公道に出ると、熱線センサが公道を通る人や車を検知し不必要な点灯を繰り返します。
- ウッディガーデンオアシスは垂直に建ててください。傾けると熱線センサの検知エリアが長くなったり短くなったりする原因になります。



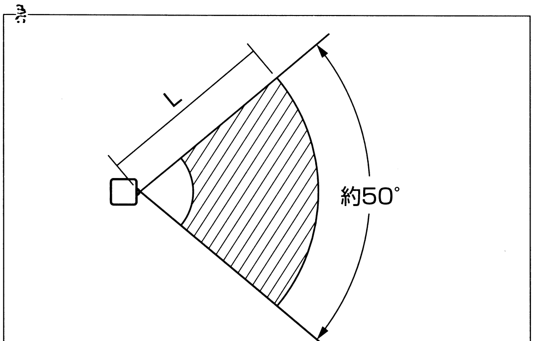
センサの採光窓の前に物を置かないようにしてください。センサの作動に影響が出る場合があります。

(1) ウッディガーデンオアシスの高さと熱線センサの検知距離



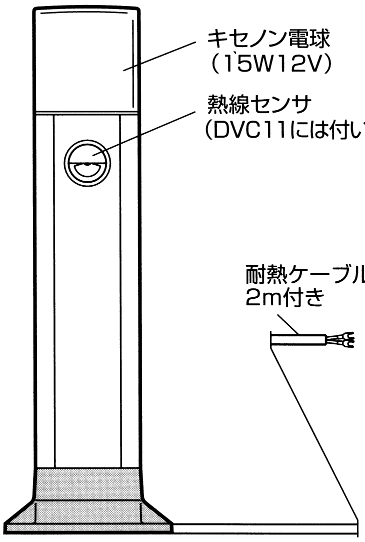
(2) 熱線センサの検知範囲

ウッディガーデンオアシスを上から見た範囲は下図のとおりです。
ただし、下の検知範囲は平地でウッディガーデンオアシスに傾きがない場合の検知範囲です。

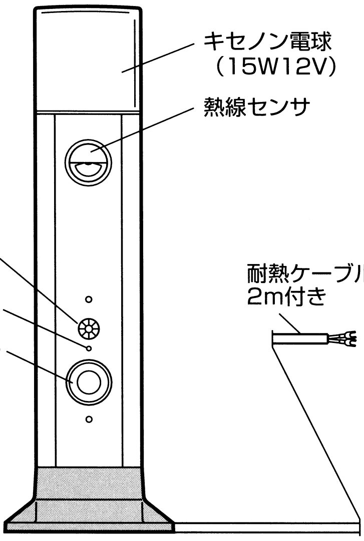


3 各部のなまえと付属品 ※高さはすべて57㎝

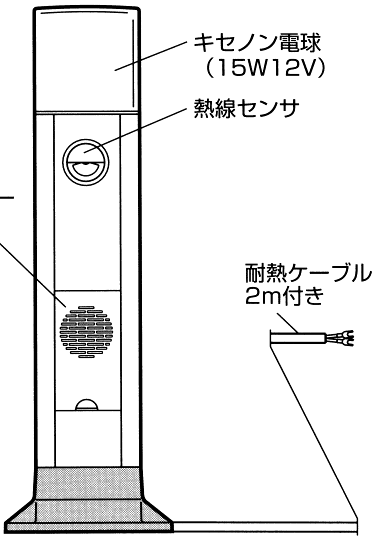
■DVC01（熱線センサ付き）
■DVC11（熱線センサなし）

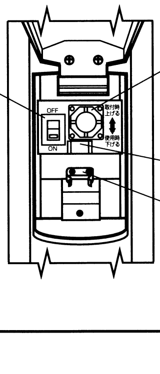


■DVC02（熱線センサ・こないでニャンニャン付き）

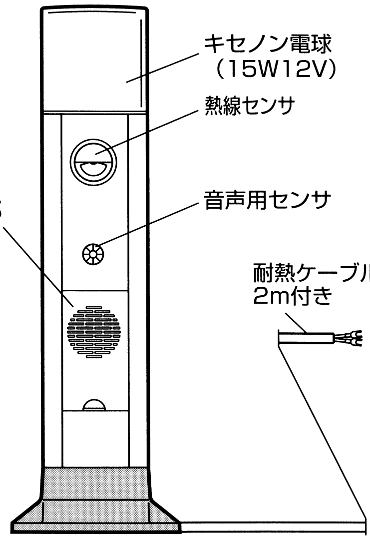


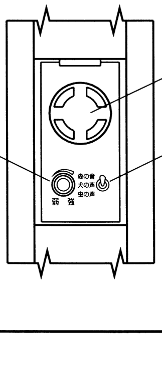
■DVC03（熱線センサ・アロマテラピーユニット付き）





■DVC04（熱線センサ・癒しの音付き）





4 工事に必要な部材

■別売部品組み合わせ表

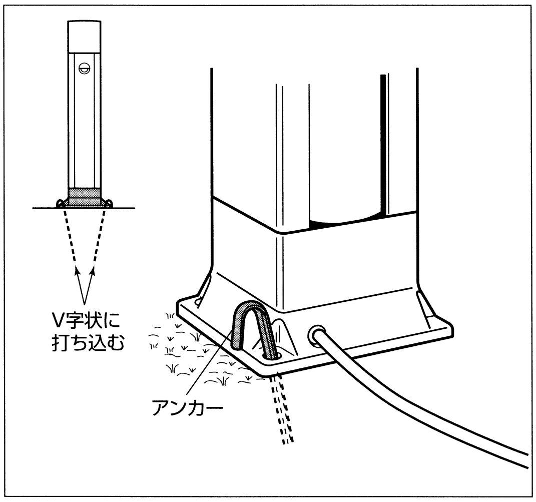
部品名	品　番	用　　途
電源ユニット	LYH71(35W) LYH72(60W)	器具を点灯するために必要です。 ・LYH71の場合 ウッディガーデンオアシス2本まで。
延長用ケーブル	LYH81(5m) LYH82(10m) LYH83(15m)	・器具を遠距離に設置したい場合に使用します。

5 ウッディガーデンオアシスの取付け

■芝生・生け垣への取付け

1. 取付け面を平らに整地する。
2. 付属のアンカーを4本とも打ち込む。（アンカーの折り曲げ部分も土の中に打ち込むこと。）

- 4本のアンカーを均等に打ち込んでください。1本のみを強く打ち込むとウッディガーデンオアシスの傾きの原因になります。
- アンカーはV字状に打ち込んでください。
- アンカーを打ち込んだ後、アンカー付近の土を突き固めてください。（アンカーが抜けにくく、しっかりと固定できます。）



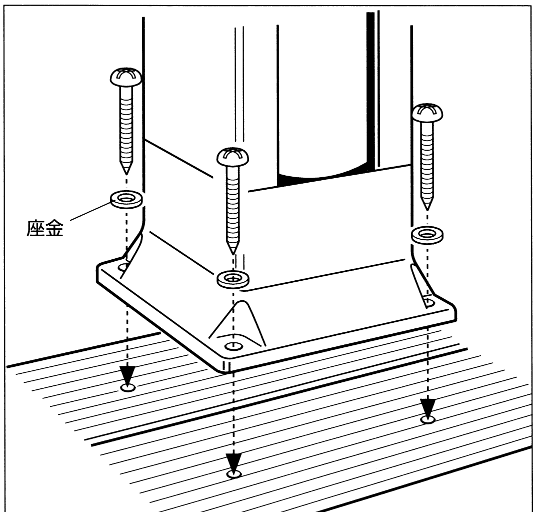
⚠ 注意

ケーブルを土の中に埋め込まないこと。

■ウッドデッキへの取付け

1. 取付け位置を決める。
2. 縦・横154mmの位置に付属の木ねじ用の下穴をあける。（Φ3mm程度）
3. 下穴に合わせてウッディガーデンオアシスを立てる。
4. 充電ドライバなどで付属の木ねじを、先にあけた下穴にねじ込みウッディガーデンオアシスを固定する。

- 1箇所を急激に強く締め付けないで、4本を均等に締付けてください。。
- この時、充電ドライバのクラッチは必要以上に強くしないで、木ねじが入り込むのに必要な強さに設定してください。
木ねじを強く締付け過ぎるとベースの損傷やウッディガーデンオアシスの傾きなどの原因になります。
- 木ねじには必ず座金を取りつけてください。

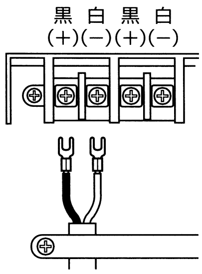


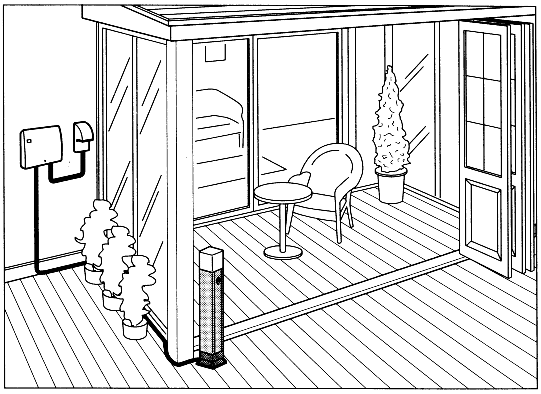
6 配線工事

1. ケーブルを人の出入りや通行の邪魔にならない位置に（壁面に沿わすなどして）敷設してください。
2. ケーブルの先端のU字状の端子を電源ユニットに接続する。

⚠注意

①左側に黒（＋）、右側に白（－）の電線を接続してください。
②電線を接続する端子ねじは、堅固に締め付けてください。
締め付けが不完全な場合、接続不良による発熱の原因となります。
③ケーブルの長さが足りない場合、ケーブルを継ぎ足さないでください。
別途長いものがありますので、交換してください。



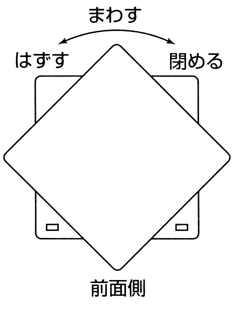


7 電球の保守とお手入れ

1. 電球の取付けや交換は、必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。
2. 照明グローブを左にまわしてはずしてください。

①照明グローブのはずし方
1.照明グローブを両手で挟むようにつかみ、時計の針と反対方向に45度回転させる。（45度以上は回転しません）
2.照明グローブを上に持ち上げると取り外せます。

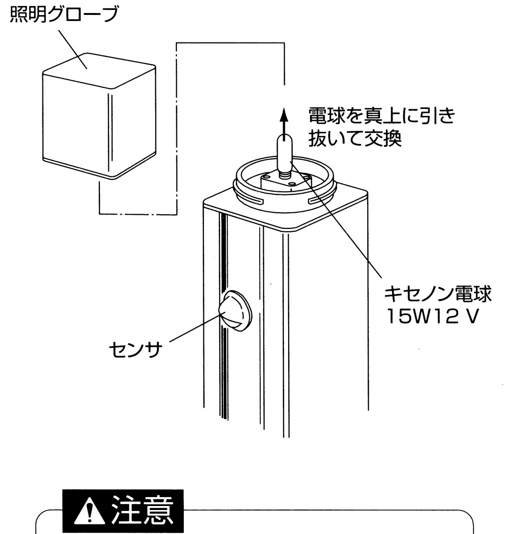
②照明グローブの取付け
1.照明グローブを取付けベースの上に、45度の角度を付けて照明グローブの凹穴と取付けベースの凸部の突起部を合わせてはめ込む。
2.照明グローブを時計の針の回転方向にストッパに当たるまで回転させる。



3. 電球を真上に引き抜いてはずしてください。
4. 使用電球は販売店等でお求めください。

⚠注意

・消灯直後（10分以内）、電球周辺の金具は高温になっていますので、さわらないでください。火傷の原因になります。
・電球の交換のとき、電球のガラス部分を強くつかまないでください。破損の原因になります。
・DC12V15W以上のランプは使用しないでください。
センサの寿命を縮め、また、発熱量が多くなり火傷の原因になります。



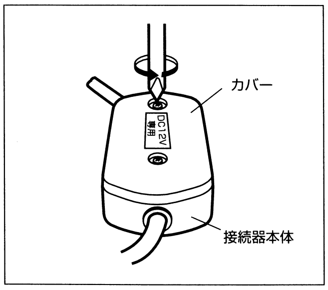
⚠注意

・同ワットでもハロゲン電球は絶対に使用しないでください。破裂によるケガ及び火災の原因になります。

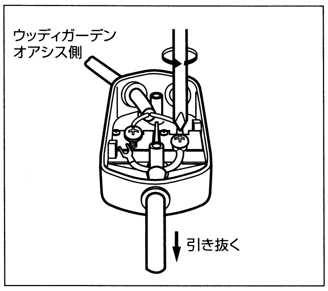
8 ■延長用ケーブル（別売）に交換する場合

（注）接続器本体は、ウッディガーデンオアシス本体の取付けベースの内側に収納されています。

1. プラスドライバで接続器のねじ（2個）を緩め
カバーをはずす。



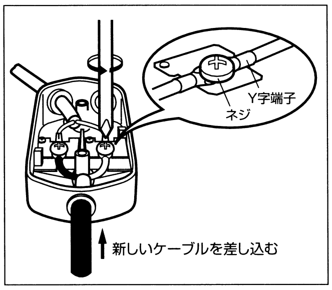
2. 接続器の端子ねじをゆるめて
ケーブルを引き抜く。



3. **新しいケーブルと交換する。**

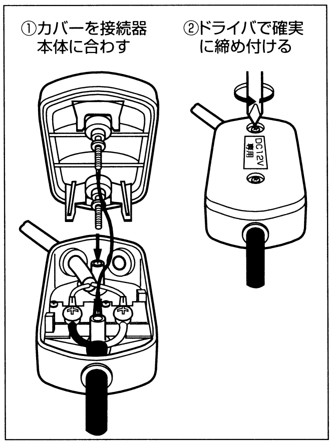
接続器の端子部に
Y字端子を確実に差し込み、ねじを堅固に締め付ける。

締め付けが不完全な場合、接続不良による発熱の原因となります。



4. 接続器のカバーを
確実に取り付ける。

締め付けが不完全な場合、水が入り点灯できなくなることがあります。

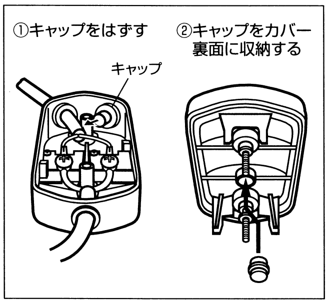


■他の照明器具を接続する場合

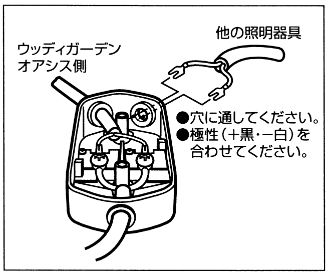
1. プラスドライバで接続器のねじ（2個）を緩め
カバーをはずす。

2. 接続器の送り部より
キャップをはずす。

●はずしたキャップはカバー裏面の収納部にはめ込み保管してください。

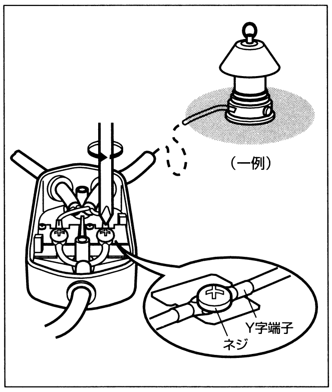


3. 接続器の送り部より
他の照明器具のコードを通す。



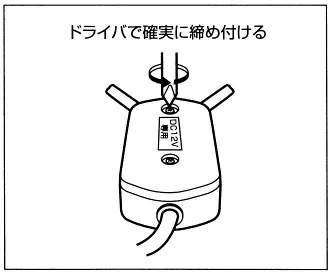
4. 接続器の端子部に
Y字端子を確実に差し込み、ねじを堅固に締め付ける。

締め付けが不完全な場合、接続不良による発熱の原因となります。



5. 接続器のカバーを
確実に取り付ける。

締め付けが不完全な場合、水が入り点灯できなくなることがあります。



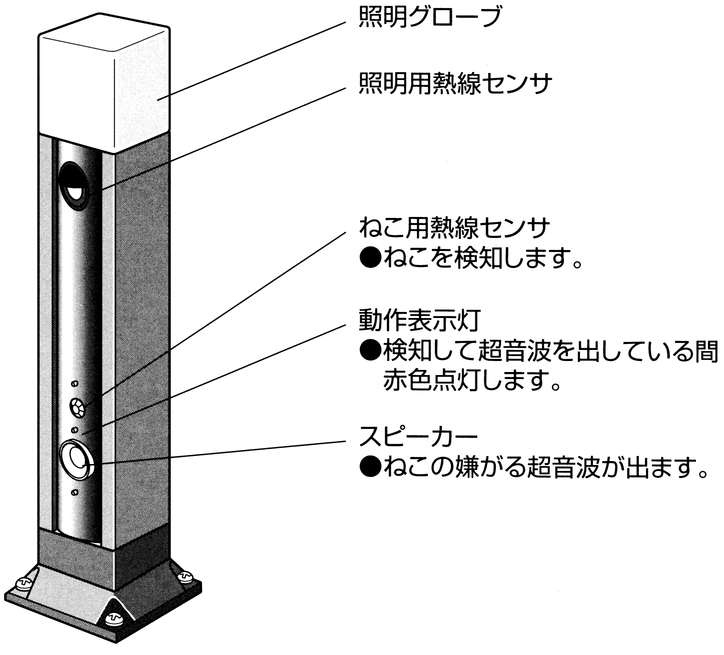
トランス電源ユニット接続容量について

トランス電源ユニット	照明器具の電源に使用する場合	電動商品（DC12V）に使用する場合
35W（1回路）	■ウッディガーデンオアシス（キセノン電球15W）×2台まで ■ウッディガーデンオアシス（キセノン電球15W）×1台＋他照明器具20W以内まで （注意）最大35Wの範囲内で照明器具の組合せが可能です。 例:キセノン電球15W・1台（15W）＋キセノン電球5W・4台（20W）	×（使用不可） （注意） 1回路の為、照明器具に使用した場合、電動商品には使用できません。
60W（2回路）	■ウッディガーデンオアシス（キセノン電球15W）×2台で、2回路で4台まで ■ウッディガーデンオアシス（キセノン電球15W）×2台＋他照明器具30W以内まで （注意）最大60Wの範囲内で照明器具の組合せが可能です。 例:キセノン電球15W・2台（30W）＋キセノン電球5W・6台（30W）	■1回路に照明器具、もう一方の回路を電動商品に使用する場合 照明器具30Wまで 電動商品（DC12V）最大2台まで

9 ウッディガーデンオアシスDC12V「こないでニャンニャン」付き

この商品はねこによるフン害を軽減することを目的としたものです。

■各部のなまえとはたらき



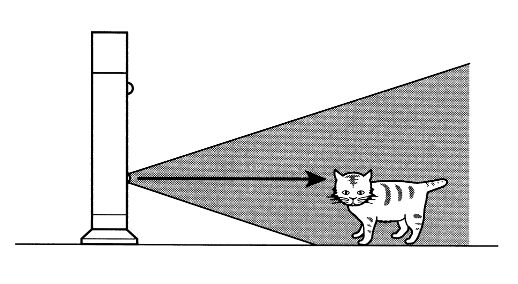
使用温度範囲
0℃〜+40℃

設置上のご注意

●本体は強風や周囲の環境による温度上昇、障害物などにより誤作動する場合があります。設置場所には十分注意してください。

●不安定な場所や風が強い場所に設置する場合は、本体が転倒して効果を発揮できない場合がありますので、付属の固定用金具で固定してください。

●ねこの耳の高さに合わせて組み込んであります。ウッディガーデンオアシスを台の上等に置くと効果がありません。



■次のような場所には設置しないでください。（検知しなかったり、誤作動の原因となります。）

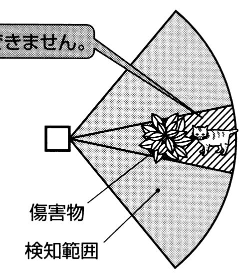
●この商品は検知範囲内の温度変化を検出する方式の商品です。何らかの要因で検知範囲内の温度が急に変わったときは誤作動をしたり、ねこが通っても温度変化として検出できないときは検知動作しません。

ねこの動きを検出しない場所

●前面（検知範囲内）に障害物のある場所（植木、ガラスなど）

⚠ 注意

障害物がない場所へ設置してください。



誤作動しやすい場所

●検知範囲内に動くものがある場所（カーテン、扉、虫が集まる街灯の近くなど）
●検知範囲内で急激な温度変化がある場所（冷暖房器具、水、湯気、すきま風など）
●直射光、反射光の当たる場所（太陽の反射光、夜間の自動車のヘッドライトなど）
●電気的雑音の発生源の近く（放送局、アマチュア無線など）

安全上のご注意

⚠注意

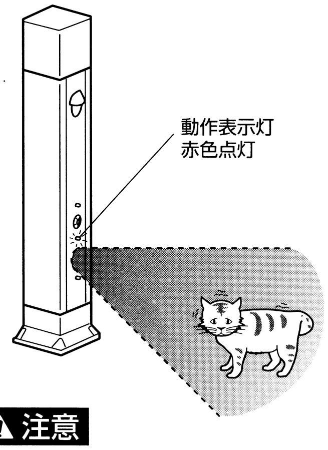
- ●人に向けたり長時間スピーカー部に耳を近づけないでください。
- ●飼いねこや小動物にストレスを与える場合もありますので、本体を設置する向きは隣の家まで検知しないように、自分の家の庭に向けて置くなど配慮してください。

使用上のご注意

- ●周囲の騒音が大きい場所（交通量の多い道路等）では、この商品の出す超音波が騒音にかき消されて、ねこよけの効果がない場合があります。
- ●この商品の近くに食料（ごみ箱等）がある場合は、食欲の方が強い欲求となり、ねこが近寄ってくる事があります。
- ●生後間もないねこ、年寄りや聴覚に障害のあるねこ等には25kHzの超音波が聴こえない事があり、その場合ねこよけの効果がありません。
- ●子ねこや非常に可愛がられて警戒心のないネコには効果がない場合があります。
- ●人によって聴覚の敏感な方がおられます。耳障りと感じられる場合は、本体を遠ざけて設置してください。
- ●夏場など気温が高いときには、ねこが通っても温度変化として検出できない場合があります。
- ●本体は防雨構造になっていますが、直接ウッディガーデンオアシスに散水ホースの水をかけないでください。また、台風などの大雨時には、水につからないように注意してください。故障の原因となります。
- ●本体に雪がつもるような場所でのご使用は、誤動作や不動作および故障の原因となります。本体を家の中に片づけるなど配慮してください。
- ●センサ部およびスピーカー部を強く押したり、キズをつけないようにしてください。故障や性能低下の原因となります。
- ●本体の設置場所を変更する場合は、あらかじめ動作確認を行ってください。

■使い方

ねこが近づくと、熱線センサが自動的に検知し、ねこの嫌がる超音波を出し、追い払います。

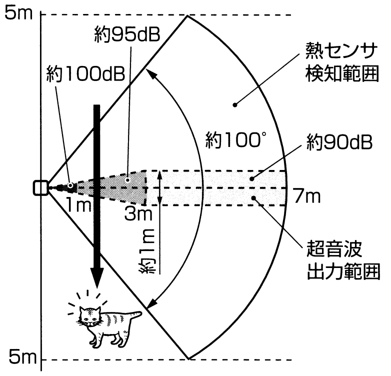


⚠注意

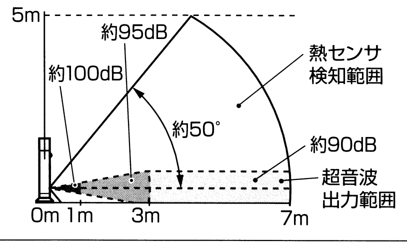
人に向けたりスピーカー部に耳を近づけないでください。人によっては気分が悪くなったり、頭痛を起こすことがあります。

■検知範囲

●上から見た検知範囲



●横から見た検知範囲



- ●熱線センサ検知範囲にねこが来ると、動作表示灯が赤色点灯し、超音波をだします。
- ●本体の向きはねこが、超音波出力範囲を横ぎるように設置してください。

（超音波出力範囲とは、約25kHzの超音波が出ている範囲です。）

⚠注意

本体から離れるほど、出力する超音波は弱くなり効果は低下しますので、被害の場所に本体をなるべく近づけて設置してください。

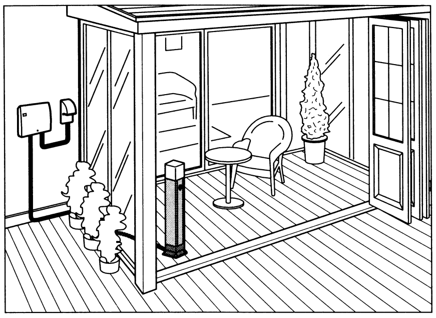
故障かなと思われたら

状　　態	点　　検	処　　置
時々動作しない	検知範囲に障害物はありませんか?	障害物を取り除いてください。
	センサ部分がホコリや水滴で汚れていませんか?	やわらかい乾いた布でふき取ってください。(ベンジンなどは引火性があるため使用しないでください。)
ねこが通らないのにひんぱんに動作する または動作し続ける (動作表示灯が点灯する)	検知範囲内で何か動くものがあったり、急激な温度変化が起こっていませんか?	原因となるものを取り除いてください。
	太陽光の強い反射、ヘッドライトなどの光が当たっていませんか?	● 設置場所を変更してください。 ● あなた自身を検知して動作している場合があります。本体を透明ガラスの向こう側に置いて確認してください。(ガラスは熱線を通しません。)
	検知範囲内を通っている人などを検知していませんか?	
効果が得られない	ねこが 超音波出力範囲 を横ぎるように本体を設置していますか?	検知範囲を確認して、本体の向きや設置場所を変更してください。
	ねこの侵入経路が他にもありませんか?	単品の超音波ねこ侵入防止器「来ないでねこちゃん」品番:EC800G、標準価格:13,800円(松下電工製)を別の侵入経路に増設してください。 (注) 「こないでニャンニャン」と「来ないでねこちゃん」は同一性能です。併用しても性能などを低下させる影響はありません。

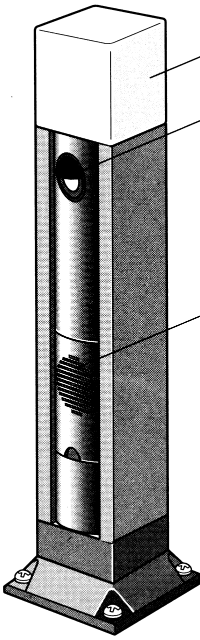
10 ウッディガーデンオアシスDC12V「アロマテラピーユニット」付き

■各部のなまえとはたらき

「アロマテラピーユニット」付きの
ウッディガーデンオアシスは、
エクシオール等の屋根のある室内に
設置してください。



使用温度範囲
0℃〜+40℃



同梱部品

No	部品名	備　考
1	アロマポット	陶器製
2	アロマ用フェルト芯	Φ3.2・L=40mm

●香料は別途「おすすめセット」をお求めください。

1本入	ラベンダー	気分を落ち着かせたい時、ストレスを感じた時や寝る前などリラックスしたい時にお使いください。（10mℓ入）
3本入	ローズウッド	ウッディーでバラに似た軽くスパイシーな心地よい香りは気分を軽くしてくれます。（10mℓ入）
	シトロネラ	軽い甘さのあるレモンのような香りで、悪臭を吸収し、虫除けとしてもお使いになれます。（10mℓ入）
	ゼラニウム	優雅で甘い香りが、心のバランスをとってストレスを軽くしてくれます。（10mℓ入）

設置上のご注意

●使用環境として、エクシオール等屋根がある半密閉な状況を想定していますので、それ以外の場所ではアロマテラピーの効果が弱まる場合があります。

●風が強い場所で使用すると、気化した香りが風に押し流されて、アロマテラピーの効果がありません。

●周りに強い臭いがある場所では、アロマテラピーの効果がない場合があります。

使用上のご注意

●本体は防雨構造になっていますが、直接ウッディガーデンオアシスに散水ホースの水をかけないでください。また、庭に設置された場合、庭・ガーデニングの草花に散水するときウッディガーデンオアシスにかからないようにしてください。組み込まれている電子部品に悪影響をおよぼし誤作動や漏電による器具の損傷の原因になります。

●雨などでウッディガーデンオアシスが濡れているときは、扉に付いた水滴を拭き取ってから扉を開いてください。水滴が付いた状態で扉を開くと、中のヒーターやスイッチに水滴が飛び散ることがあります。また、水滴がヒーターやスイッチに付いた場合は、乾いた布などで拭き取ってください。

●使用中はヒーター部分が高温（100℃以上）になっていますので、手を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。

●ウッディガーデンオアシスからはなれる時は、必ずヒーターのスイッチを切ってください。長時間ヒーターの電源を「ON」にしておきますとヒーターの過熱・ファンの損傷・エッセンシャルオイル（精油）の浪費になります。

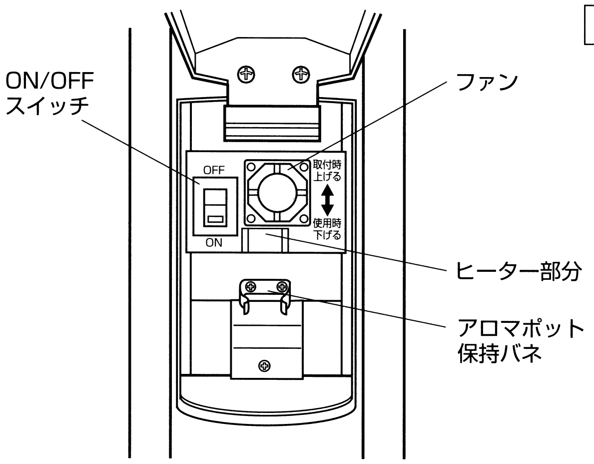
●アロマテラピーのエッセンシャルオイルは、エッセンシャルオイルに付いている説明書の「使用上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
①精油原液をそのまま皮膚に付けないでください。②絶対飲用しないでください。③幼児の手の届かない所に保管してください。④揮発性が高いので火のそばに近づけないでください。（火気厳禁）⑤万が一、精油が直接肌についたり、目に入った場合は、水で十分に洗い流し、異常がある場合は医師にご相談してください。

●アロマポットは、吸水性の陶器製でヒーターにはめ込む部分は、精油の香りの気化率を高めるため、「うわぐすり」を付けずに素焼きの状態にしてあります。従って、この部分の強度は「うわぐすり」を塗った部分に比べ強度的に弱く、衝撃や曲げを加えますと折れますので取り扱いにご注意ください。

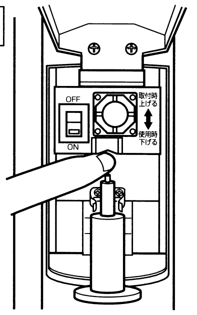
■使い方

●アロマテラピーを楽しまれる時だけ、アロマ・ヒーターのスイッチを「ON」にしてください。
●アロマポットのボトルをアロマヒーターに取付けます。

●アロマヒーター部名称と取付け手順

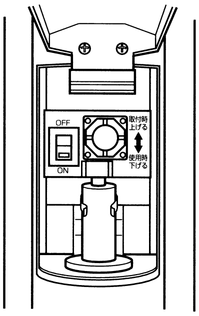


手順1



●ヒーター部を上に持ち上げる。
●アロマポットを取付ける。

手順2



●ヒーター部をおろし、アロマポットの蒸発用の芯をヒーターの中に入れる。
●スイッチを「ON」にする。（パイロットランプが点灯します。）

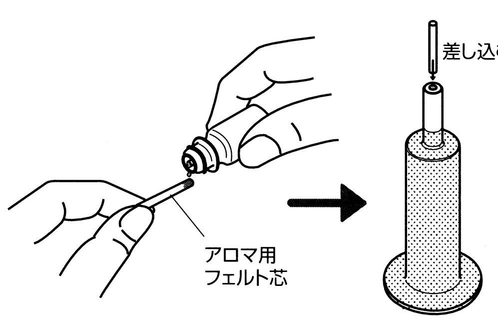
⚠注意

・アロマポットの素焼き部分は、強度的に弱く、割れやすいのでヒーター部への着脱のときに無理な力を加えないでください。ひび・割れが発生します。
・使用中はヒーター部の温度が100℃以上に上がりますので、絶対に手等を触れないでください。やけどをするおそれがあります。

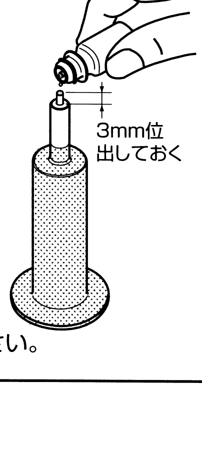
●アロマ・ヒーターはスイッチを「ON」にしてから10分位経過から香りの広がりが最高になります。
●香りは、風向き等により異なりますが、ウッディガーデンオアシスの前方向が一番強く楽しめます。
●アロマテラピー用フェルト芯に精油を数滴落し染み込ませる。（精油の染み込ませ方参照）
●アロマポットを上図の要領で、ヒーター部に取付ける。
●フェルト芯に染み込ませる量で、香りを楽しむ時間が調整できます。
精油が無駄にならないように必要な量だけフェルト芯に染み込ませてください。（3～4滴で約1時間楽しめます。）
●精油気化用の「アロマポット」は吸水性の陶器製です。従ってAの精油を染み込ませたフェルト芯を使用しますと、アロマポットにもAの精油が染み込みます。
従って、例えばラベンダーの精油には、ラベンダー専用のアロマポットとフェルト芯を決めてご使用ください。

■精油の染み込ませ方

例:1 ●フェルト芯を手に持って先の方に精油を数滴染み込ませてから、アロマポットの先に差し込んでください。



例:2 ●フェルト芯を先にアロマポットに差し込んで精油を数滴垂らしてください。

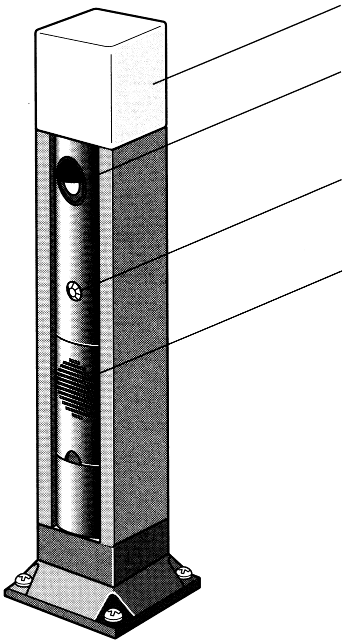


注）

※フェルト芯を紛失した場合などは、フェルト芯の代用として、ティッシュペーパーを用いることができます。
※新しいアロマポットが必要になった場合は、販売店でお求めください。

11 ウッディガーデンオアシスDC12V「癒しの音」付き

■各部のなまえとはたらき



使用温度範囲
0℃〜+40℃

設置上のご注意

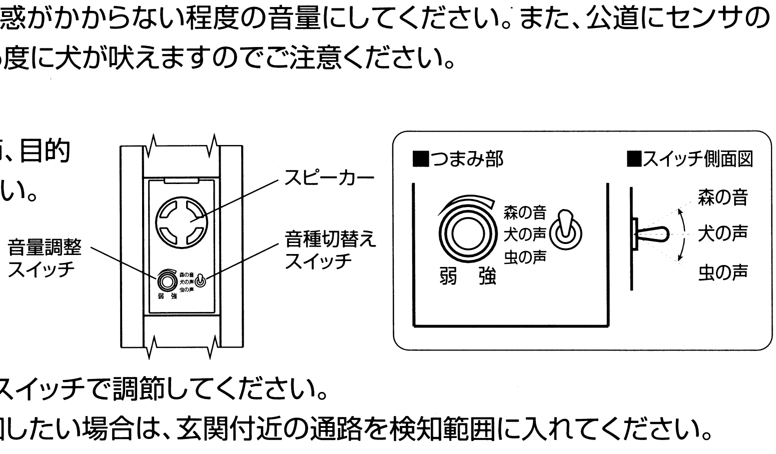
●センサの検知範囲内に動くものや、急激な温度のある場所などでは誤作動しやすいのでご注意ください。
（熱線センサの検知範囲は、超音波ねこ侵入防止器のねこ検知センサと同じです。）
●電気的雑音の発生源の近く（放送局・アマチュア無線など）でも誤作動する場合があります。

使用上のご注意

●本体は防雨構造になっていますが、直接ウッディガーデンオアシスに散水ホースで水をかけないでください。また、庭に設置された場合、庭・ガーデニングの草花に散水するときウッディガーデンオアシスにかからないようにしてください。組み込まれている電子部品に悪影響をおよぼし誤作動や漏電による器具の損傷の原因になります。
●扉は音量調整や音種の切り替え時以外は常時閉めておいてください。
●音声合成ユニット部内部にあるスピーカーを手でさわったり、鋭利なもので突いたりしないでください。
●音声合声ユニット部を分解し、配線基板部分を改造・修理・調整・変更などは一切しないでください。
●夜に「犬の声」選択された場合、近隣の迷惑がかからない程度の音量にしてください。また、公道にセンサの検知範囲がでていると、通行人や車が通る度に犬が吠えますのでご注意ください。

■使い方

●音は3種類の音が収録されています。季節、目的によって音種切替スイッチで選んでください。
・音の種類は次のとおりです。
①森の音（スイッチ:上）
②犬の声（スイッチ:中）
③虫の声（スイッチ:下）



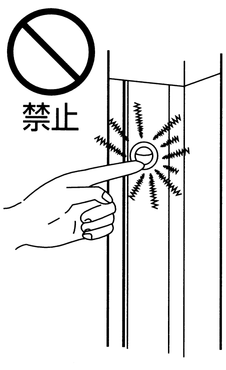
●設置場所や環境によって音量を音量調整スイッチで調節してください。
●センサは昼間でも動作します。来客を検知したい場合は、玄関付近の通路を検知範囲に入れてください。
●防犯の目的でご使用される場合は、屋内から目の届かない場所、外部から侵入しやすい場所などを検知範囲に入れてください。

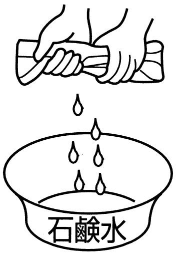
12 保守・点検とお手入れについて

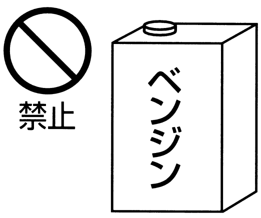
安全かつ永くご使用いただくために、定期的（6カ月に1回程度）にお掃除・点検をしてください。

1.殺虫剤などの化学薬品はウッディガーデンオアシスや器具に直接かけないようにしてください。
2.照明グローブや各ユニットの収納部分の扉が破損した場合は、お買い求めの販売店・工事店へご連絡いただき、新しい照明グローブ及び扉に付け替えてください。絶対に破損した状態では使用しないでください。
3.ウッディガーデンオアシス本体に傷がつき、表面被膜がはがれた場合は、ウッディガーデンオアシス表面材と同材質の補修シートを傷口部に貼り付けて補修してください。補修シートのお求めは、販売店までご連絡ください。
4.小さな傷であれば、自動車のボディの塗装補修用のハケ付きの塗料が使用できます。（近似色の塗料をご使用ください。）
5.センサの採光窓を強く押したり、こすったりしないでください。
6.汚れは水でうすめた中性洗剤を柔らかい布にひたして、拭き取ってください。汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。また、シンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたりしないでください。
変質・変色・破損の原因となります。
7.器具全体を水洗いしないでください。
火災の原因となります。

⚠注意	お手入れの際は電源を切ってください。 （通電状態で行なうと器具破損の原因となります。）







13 台風（強風）時のお願い

ウッドデッキ面及び庭などの風あたりの強い場所に立てている場合、強風警報がでたときはウッディガーデンオアシスを取り外し、室内等へ収納してください。

修理を依頼される前に

（下記の点検をお願いします）

現　象	考えられる原因	処　置	左記の処置を行っても現象が続く場合
点灯しない	ランプが切れている。	ランプを交換してください。 VDC31を購入してください。	処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切ってからお求めの販売店、別紙ご相談センターにご相談ください。
点灯しない	ランプがゆるんでいる。	ランプを確実に取付ける。	
点灯しない	ケーブルがゆるんでいる。	ケーブルを確実に取付ける。	
点灯しない	ケーブルが断線している。	ケーブルを交換してください。	
点灯しない	ケーブルが短絡している。	端子周辺などでケーブルが短絡していないか確認してください。	
点灯しない	電源ユニットの出力がOFFになっている。	電源ユニットの出力をONにしてください。	
点滅を繰り返す	照明器具を電源ユニットの正面に設置している。	• 照明器具の設置場所をかえる。 • 電源ユニットの施工・取扱説明書をよくご覧のうえ、電源ユニットの「明るさセンサ」レベルを上げてください。	

東洋エクステリア株式会社

札幌営業所	011-640-8000㈹	長野営業所	026-263-0861㈹	中国支店	086-478-5533㈹
東北支店	022-246-7510㈹	静岡営業所	054-238-3301㈹	広島営業所	082-849-5660㈹
関東東支店	043-207-8251㈹	中京支店	052-807-5501㈹	九州支店	0943-32-3100㈹
関東西支店	03-3290-8510㈹	関西支店	06-6844-9232㈹	南九州営業所	099-256-8955㈹

——お客様相談室——

0120-171-705

取説コード

UZ108

200103A